町のたより
発行所
愛媛県喜多郡
長濱町役場
印刷所　岸本印刷所

七月十六日は農業委員選挙

今回農業委員会法の改正によりまして、当町の六地区農業委員会も統合され新しい委員会として七月二十日より発足する事となりました。

この委員の選挙が来る七月十六日行われます。

農業委員会の重要性については今更申すまでもありません。我等農民に直接関係ある仕事をして頂く委員さん方です。

皆んなで立派な人を選びましょう

地區委員任期は二ヶ年

新しく委嘱された委員さん

当町の行政に関する必要な事項を住民に周知し町民の理解と協力を得て民主的且つ能率的な行政の確保を図ると共に、町の健全な発達に協力縁の下の力持ち的陰の人、町行政の末端組織に活躍して頂く地区委員さんは去る三月末迄合併前、旧町村時代慣例をそのまゝ各地区委員として委嘱され、その任期もまちゞまであつたが今回新町に適合した地区委員設置規定を設け四月一日より全地区委員総改選を行い四月一日より施行したものであります。

合併後早くも二ケ年経過今後の町発展は地区委員さんの活動に大いなる期待をもつものであります。

尚改選された委員さんは左記の通りであります。

長浜

区名	氏名
一	高橋　政則
二	西岡　富春
三	門田喜与一
四	木村　正
五	高木　忠登
六	中村　権六
七	上田　留吉
八	上田　勲
九	村松　忠衛
十	松本　忠秋
十一	森　茂夫
十二	簑島　俊夫
十三	菅野　理太郎
十四	笹本国太郎
十五	森　茅夫
十六	熊野　熊雄
十七	小松　高数
十八	宇都宮正照
十九	上地　勇高
二〇	清水　益雄
二一	明関　定一
二二	石田　福好
二三	藤本　専助
二四	岸本　喜平
二五	大塚伊佐見
二六	大野　雅行
二七	松末　虎雄
二八	西村　護
二九	合田　直衛
三〇	新山　月津
三一	日賀志秀雄
三二	鎌田　常広
三三	福積　良助
三四	上田秋三郎
三五	片山　鹿松
三六	小川　栄助
三七	山崎　秀雄
三八	田淵　常夫
三九	上田　義勝
青島	
四〇	宮本勇次郎
四一	浜井　秀雄
四二	藤井　起一
四三	田中　守夫
長浜	
四四	友沢利兵衛
四五	池田　松三
四六	藤淵　沢馬
四七	松本作次郎

蚊、ハエを退治しませう

一匹のハエ二ケ月後に百萬匹

ハエは一ケ月に約二百個の卵を産み、卵はかえると一ケ月もすれば立派に成虫になりますから五月のハエの一匹は六月の千匹七月の百万匹に相当するといえましょう。

ハエはいろゝの伝染病をひろめます、特に赤痢菌はハエによつて食べものに運ばれ多くの患者や保菌者をつくり、赤痢を蔓延させます。

又「小児マヒ」も患者の排出物からハエによつて伝染するものである事がわかつて来ました。

蚊は日本脳炎の病原体を媒介します。

これ等の発生場所は種類によつてもちがいますがゴミ箱、便所、台所下水等常に清潔にしておき普通便所の場合はくみ取り口や、落し口には必ずふたをし又台所から出るゴミの処理にはフタのある手軽なゴミ箱を用い、直接地面におかずレンガ等をしいて通風をよくし、中のゴミは出来るだけ早く処分するようにしたいものです。

恐ろしい赤痢から子供たちを守ろう

赤痢菌は口から体内へ入るから、手を石鹸で洗へば八割までを防ぐことが出来ます。

第二次自衛官募集

一、受付　六月十一日～九月二十日

一、応募資格　中学卒業程度以上の学力を有し昭和三十三年一月一日現在で満十八才以上二十五才未満のもの

一、応募手続　希望者は町役場又は出張所で志願票を受取り申込んで下さい。

黒田	大谷　仙男
大屋	山下　源一
築地	二神　貞夫
沖浦	
一	奥田　大栄
二	渡壁　保
三	二宮　義徳
四	山田奎兵衛
五	水木己来生
六	山田　多丸
七	三谷寿太郎
喜多灘	東　繁栄
峯今坊	西岡　淳夫
松ノ久保	賀栄　春好
大谷口	片岡儀重郎
今坊浜	平岡　武利
日ノ浦	久保　純康
松本	服部新太郎
橋立浜	中見　富隆
橋立上	洲尾　勝
橋立下	岡田久太郎
無事喜地	
櫛生	岡田　正頼
西谷出雲	増田　清
東	松田　房利
常水	田中　光隆
大峰	宝生　典隆
中峰中尾	中村　寿
中尾	西田長太郎
原保	玉井嘉太郎
藤白	山本　利富
小山	宮部　信行
坂谷	次家　俊一
南河原	松本多賀男
北河原	末広伴太郎
浜宮	
浜	菊地　鶴雄
東港	下坂馬太郎
東高松	村上　福松
高松	下坂　荒雄
西港	松浦　増衛
須沢	
奥中	高屋　佐蔵
浜沖	西岡　勝
出海	
土居	神門　公明
港	尾野幸太郎
坂本	宮城　守夫
尾坂	尾野　量
奥	城戸　喜平
沖	谷口　明
浜	水田　春市
大和	
下平	武田　宗延
郷	清水　仲
惣瀬	小川　政己
柿之久保	徳永鹿太郎
新造替地	山下　一夫
前奥	加藤　敏一
穂積	
穂積	二宮　一正
伊之尾	二宮　重憲
大久保	宮田富士太郎
上老松	
上成	二宮　政夫
下成	岩本　繁男
上老松	井上　四郎
大越	丸田　数見
豊　茂	
本村	宇都宮吉幸
馬駄	山本　政雄
中	平井　梅雄
中央	亀田登喜子
下	二宮　邦
上	岩本　繁
朝日	菊地　儀明
奥	菊岡　古茂
谷上	河野喜代重
桜	藤岡　升己
下村	増本　広明
夫上	石河　要
明東地	藤田　柳衛
白滝	
一	玉井　勝儀
二	平田　勝美
三	河村　登
四	福村　禅教
五	尾上　正三
六	小谷　義行
七	山本　米一
八	富永　道上
九	岡　正成
十	尾上　貞行
戒川	稲田卯喜恵
十一	清水　亮
十二、十三	神山栄治郎
十四	二宮　増見
十五	矢野　栄松
十六	松田　福美
十七	惣谷　寅夫
十八	林　長蔵
日ノ浦	中田　利久
中地	白石　明義
岡地	谷本　英雄
豊中	大野　安男
白方	小野　要
名城	徳山　長永
柴大越	渡辺　繁樹
小田際	岡崎　春原
都梅	坂井　元二
	山中　富春
	山下　晃
	宮本　栄作
	小西　巌幸
	坪内　静

婦人会に活躍する人々

二千五百人の会員のもとに常に活躍を続けている町婦人会の役員が改選決定されました。

小泉さん（大和相生婦人会長）

堀内さん（長浜婦人会長）

町婦人会運営協議会長）

はそれぞゝ郡の会長、副会長に就任

尚改選された町婦人会の方々は次の通りです。

団体名	会長	副会長	書記	会計	監査
長浜	堀内　貞子	金橋　巴	山崎　潮美	末永　咲子	清水アサカ
相生	小泉　周	松田　静子	金橋　巴	金子　芳枝	鎌田　定子
豊茂	亀田　勝代	北上アサミ	亀岡　菊枝	岩井　松見	
白滝	窪　久子	東　冨貴子	増田ウメ子	土居ミキ子	久保　七葉
喜多灘	深井　満子	玉井志佐子	河村　里見	山本　小菊	佐々木千代子
沖浦	二宮　政恵	松田ノブミ	中島千代子	中見　安子	西原トミ子
		窪　美恵子	上中茂美子	岡　みのぶ	平田キヨシ
須沢	沢田喜代子	竹内まつ子	泉　静香	岡本トラ子	後藤　房子
櫛生	沖野　要子	矢ノ元姫子			徳田マユミ
		松岡　民子	清水カナエ	大山むつ子	二宮　始恵
沖浦	藤井　操	古谷　英子	櫛笥　昌子	兵頭　希代子	笹田　ハヤ
出海		大山むつ子	上中茂美子	岡　みのぶ	本田　久香
		兵頭　希楽	泉　静香	岡本トラ子	大本　満子
青島	清岡キヨ子	大橋　幸子	中島千代子	中見　安子	石川貞　子
			上中茂美子	岡　みのぶ	畑澄　久子
		田中　幸子	泉　静香	岡本トラ子	浜田フミ子
	福岡　信子	浜井ミ子ヨ			浜井タマ子
	梶本リキ子	宮浦ヨシエ			木村ノブ子

今月は町民税の納期です

戦没者慰霊祭並に平和祈願祭

戦殁者慰霊祭並に平和祈願祭が行われます。

この法会は昭和七年金山出石寺の御発起により関係市町村が奉讃して今日まで毎年執行せられて来ました参列の御遺族も年々増加の一途を辿り昨年は八百名を超える盛大さでした。

今年度第廿六回目の法会を来る七月十三日午前十一時から、出石寺合山衆僧の奉仕により例年の通り執行することゝなりました。

目下、各遺族分会長さんを通じて出席者の調査中ですから一人でも多く御参列下さつて切角の法会が盛大に有意義に執り行はれる様御協力下さい。　主催　金山出石寺

長浜町　八幡浜市　大洲市

インフルエンザ（流行性感冒）を防ぎませう

五月中旬頃から東京都はじめ関東及び京都、大阪などにおいてインフルエンザが流行県下へも侵入、当町でも長浜小中学校児童が感染多数の欠席者を出し臨休の措置をとり尚町内蔓延のおそれがあります。

皆なで注意して病気にかゝらないように致しましよう。

注意事項

一、患者になるべく近寄らないようにし人混を避け、流行地にはマスクの使用を励行すること。

二、食塩水により、うがいを励行すること。特に外出より帰宅した場合は、手洗いとうがいを行うこと。

三、過労、寝不足、寝冷え湯ざめ等をしないよう注意すること。

受けましよう健康診断

医学の進歩に伴なつて結核による死亡は年々非常に少なくなりました、けれども患者の数は一向に少なくなりません。

国では法律を改正して全国民について健康診断を行い病気の軽い間に患者を発見して適切な治療を行う事や、予防接種を行つて結核菌に負けない体質を作る為の方法によつて国民を結核から護ろうとして居ます。

国や県や町から一生懸命になつても、お互い一人々々が其気になつて進んで健康診断や予防接種を受ける様にしなければ其目的は達成されません。

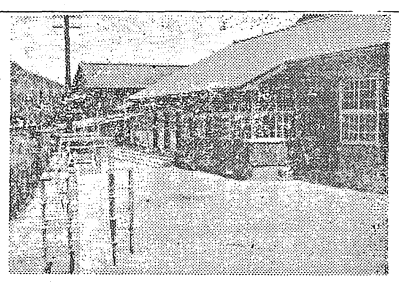
今年度実施計画は既に県でたてられて居ります。

役場から通知が来たら残らず受診する様にしてください。

自分が気付かない間に犯されるのが結核の特徴です自分は健康だと独ぎめする事が最も危険です。

健康診断の経費国と市とが三分の一づゝ負担しますから個人の負担は無量です。

大和保育所の子供等



開設五周年を迎へた白滝保育園所

七月農作業

一、大豆

大豆の用途は今更いう迄もなく特に農村に不足がちの蛋付給源として食生活改善に果す役割は大きい又農家の主要作物として、畑地利用、土壌保全の為の輪作計画等に留意し農家経済の改良を計りたい。

（イ）種子の選択

種子には紫色の班点が付いているものがあるが之は紫班病にかゝつてゐるので種子として使用してはならない、又土の乾燥勝な畑で毎年自家採種を繰返すと段々粒が小さくなり收量が少なくなつてくるから時々種子を更新すること。

（ロ）播種の適期

年により多少異なるが大体五月下旬から六月下旬迄である。あまり早播すると温度不足（C十度以上）のため結果が良くない。

（八）手入れ

① 間引　一般に条播が多く厚播となり生育が悪いので地力によつて多少異なるが株間七、八寸に二、三本残して後は間引すること

② 中耕、除草、土寄　之等は全部を兼ねて行うと土壌の状態を良くし乾燥防止と干魃にも耐え倒伏防止になる。開花は多量の水分を必要とするので開花を始める迄に三回位いの中耕土寄せを行なうこと。（落花は高温乾燥の時おこるから敷草をすれば効果が多い）

（ニ）根瘤菌

根瘤菌は大豆の根に寄生して空中窒素を個定し土壌も肥沃となる。

酸性土壌では之が繁殖を泪害されるから石灰を施して中和すると活動が活発となる。

（ホ）肥料

大豆には根瘤菌が窒素を供給するので窒素肥料は与える必要がない等という向きもあるが生育初期に窒素を施すと効果は著しく高い

◎燐酸が不足すると葉が濃緑色になり生育が悪く熟期が遅れ結実も悪く品質も低下する、当町の土壌は作物の利用出来る形態の燐酸が乏しいので多量に施す必要がある。

◎加里が不足すると葉のまわりに黄緑色又は赤褐色の班点があらわれ葉がちゞれて下に垂れ生育が悪く比較的多くの加里を必要とする。

反当施用量（肥料）　単位貫

肥料の種類	反当施用量	成分量 窒素	燐酸	加里
硫安	一〇〇	〇、五〇	〇、二五	〇、五〇
過石	二、五	〇、五〇		
塩化加里	六、〇		〇、九六	〇、七五
堆肥	一、五			
石灰	二〇、〇			
計		一、〇〇	一、二一	一、二五

◎石灰の施用

大豆は酸性土壌に弱く又根瘤菌が酸性に弱いので土壌を改良することは勿論であるが大豆自体石灰を必要とし大豆の体内に麦等と比べて約三倍の石灰を含んでいる。

右表の如く敷草は土壌温度を調節する。

㋺地力維持増進の効果　土壌腐殖を多くし肥効長く化学肥料効果を良くする（反当五百貫以上）

二、夏季青酸瓦斯燻蒸

本月下旬より夏季燻蒸の適期である。

燻蒸の方法はポット法、ダスト法、液体青酸噴射法開罐法等種々あるが、ダスト法が使用簡単で資材が少なくてすみ労力が節減出来殺虫効果は殆んど変らないのでダスト法を使用する。

本年より紙製に変りビニールレザーを使用されるが之は耐久力長く瓦期洩れが著しく少なく投葉量を紙製天幕の二分の一にしても効果の差がない。

欠点としては重量が重いのと価格が高い而し耐久力が長いから結果としては安くなる。

夏季燻蒸は殺虫力及び品質の向上には冬春季より効果的であるが高温な為薬害が出やすいので特に次の事項に注意する。

(1)温度が三十度以上になつたとき。

(2)温度の高い時及び降雨直後や葉に露のあるとき。

(3)風の強いとき。

(4)天幕の掛けはずしに葉や果実に傷を付けないこと

三、摘果の推進

今年は一部早生温州に不作樹が見受けられるが大半は豊年に当つており摘果の実施については昨年同様推進して過剰の果実を摘果し樹の負担を軽減し更に残りの果実の発育を促進して着色味をよくし翌年の結果を多くする様心掛けねばならない。

摘果の時期及び程度

早生温州　六月下～七月上旬、三十～四十枚に一個

普通温州　七月中～下旬二十～二十五葉に一個

四、病害虫防除

◎石灰硫黄

▼トマト

トマトの値打はミネラルとビタミンが揃つて入つているといゝことにあるようです。

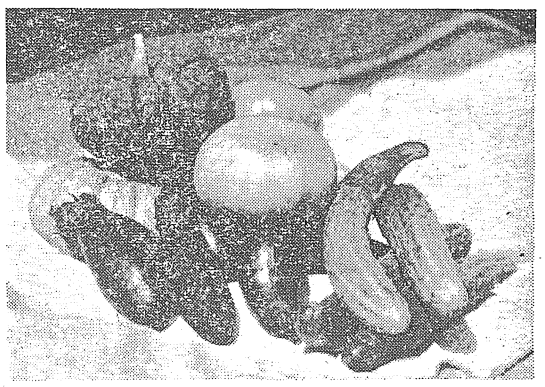
血圧を下げる仂きがある肺門淋巴線結核に対する解熱効果は一〇〇%に近いといわれます。

▼南瓜

カボチャはタン白質、脂肪、含水炭素等多量にあり裏ごしにすれば病人や、小児の食物として理想的なもの、尚中心の部分は脂肪に富んでいる種実はぜひ利用すべきです。

▼キュウリ、ナス

この二つは季節の食べものとしてずい分なじみ深いものですが蔬菜としての栄養価値は極みて低いものですからこれを食べて肥えようとか大いに仂いてやろうとかいうことは無理なので、一応口当りのまずい夏の食事の添えものとして利用する程度です。



知っておきたい 夏そ菜の栄養

柑橘

一、敷草作業

梅雨を過ぎれば高温乾燥時期に入り今月下旬頃から旱魃の被害が出るから灌水施設のない所は敷草を多量に施し之が被害の防止を行う、尚七月に入つてからの敷草は特に次の様な利点がある。

㋑旱害の防止

㋺地温上昇防止

	午前十時	午後二時
裸地区	三八、二度	三四、七
敷草地区	三二、〇	三七、一
裸地区	四一、五	三三、二
敷草地区	三七、一	三七、七
表十五糎下	三八、三	三七、三
三十糎下	三七、三	三七、五

柑橘の根部発育活動の最適温は二十五～二十八度Cで三十五度以上の高温は根の活動を甚だしく阻害する裸地にしておくと夏期は殆んど日中表土は五十度位に上昇する事があるので根の活動は停止するばかりでなく表土の細根は枯死する。此の様な土壌温度の変化をなくするためにも敷草を実すること。

木炭は検査を受けたものを使いませう

愛媛県林産物検査規則を以つて、木炭の品質改善、生産の合理化、取引の単純化、及び使用又は消費の合理化を団り併せて公共の福祉を増進する目的に依り、現在迄木炭の検査が実施され御理解ある皆様の御協力によりまして現在では戦時中の木炭と比較にならない程改善の進歩が何われていることは、御承知の通りでありますが、未だに町内に於て相当の未検査品が販売せられ、甚しいものに至つては原炭のまゝ、売買されている様な現状で、誠に遺憾に思います。

一部の悪い生産者並びに取扱業者によつて、右の目的が阻害されているので、県並びに大洲農林事務所より取締方について再三厳達があり、順次取締が強化されておりますが、容易にその根絶が期されません。

未検査木炭は殆んど、量目不足イブリ混入、混炭等で、総て日本農林規格に適合する木炭はありません。

購入の際は安價の様に思われますが、御使用になれば充分お解りの事と存じます。

但し規定に依り特別の場合一部の木炭は検査が除外されていますが、殆どの木炭は検査済みでなければ、販売並びに搬出する事は出来ません。

又県外出荷の場合は、移動の際、再検査を受けなければなりません。

生産者及び扱人共に違反した場合は、五万円以下の罰則が適用されますので、違反者のないよう皆様の御協力を御願ひ致します。

みんなで防ごう 電氣の災害

四国電力

今月に入れば各種病害虫は益々多くなり複雑な薬剤散布に迷う月であるが散布剤の重複を避ける事は勿論使用農薬の選択には細心の注意が必要である。

㋑天牛防除

本虫の発生最盛期であるから捕殺々卵に努める。

㋺絵書虫、アブラ虫駆除

絵書虫にはニコチンの八百倍液、アブラ虫にはマラソン乳剤の千五百倍液。

㋩アヲバハゴロモの駆除

本虫は今月に至つて最盛期となり特に密植園の枯枝の多い所では被害が大きく虎斑病の誘因となる、又バイラス病の唯一の媒介虫でもあるので発生次第EPN乳剤の千二百倍液を散布し枯枝は努めて焼却する。

㋥アカダニ、サビダニ駆除

梅雨明けに赤ダニの発生が目立つ、下旬に成るとサビダニの発生もあるので両効果をねらつて硫黄合剤の百二十～百五十倍液、又はアカール千二百倍液を散布する、但しサビダニ発生の少ない所では改良ネオデーン千五百倍液を散布する。

五、介殻虫の駆除

ヤノネカイガラ、七月上中旬、硫酸亜鉛加用硫黄合剤百二十倍液、ルビーロー虫、松脂合剤〇、三%（三十倍）液、但し今期の本剤撒布は薬害が出るから出来るだけ使用しないこと。

▼林業

森林基本計画（施業案）の更新が本年行われます。保安森林等の整備改廃等も此の機会に不備の点等があれば申出られ完全なものが出来ます様皆様の御協力を御願いします。

学校体育實技講習会 盛会裡に終了

本町教育委員会は、本年度の努力目標の一つとして教職員の研修の問題を強く取り上げることゝなりその最初の行事として「学校体育実技講習会」を左記により開催した。

記

一主旨(1)指導要領の精神にもとずく指導並に実技の向上。

(2)体育関係教員に対する右要領の徹底

二期日及び会場　六月十日、午前八時～午後四時

三指導者　県教育委員会保健体育課指導主事、横田、上甲の両氏

四対象　小中校体育担当者教員（校長を含む全員）

〃足發会社福子母〃

町内女世帯主及び未亡人の中賛同者によつて結成された町婦人更生会は今回母子福祉会と改められました。

会員〃四〇〇人〃今日の社会では他に相当な資産を有し且つ一家の生計中心者をもつていながら日々の生活でさえやつて行けない現実の中にお互の団結によりこの苦難を乗越へ起上らんとしている方々です。

我等はこの会の活動に対し大いなる期待を寄せると共に出来る丈の御協力を敢したいものです。

尚過日開催された総会において選任された役員の方は次の通り。

会長、泉　哲（大　平）

副　和田ミチヨ（出　海）

田中タツエ（蔵　王）

矢ノ上シゲヨ（喜多灘）

井内キヨカ（長　浜）

鎌田フミ子（白　滝）

母と子のよい歯のコンクール

今年も「母と子のよい歯のコンクール」が中央並びに県等の主催で実施されます。

当町での審査は昭和二十七年中に生れた幼児並びにその母親について六月末日迄に行われます。（審査日時は追つて通知）

該当者はこぞつて参加して下さい。

「慰霊祭」

英霊二九一柱を弔ふ、

去る六月八日町主催により長浜高校講堂に於て二九一柱の英霊を迎へ遺族並び来賓多数参列、しめやかに執行されました。

窓口

ゴミすて

町内の塵芥の処理については目下人手不足で町民各位に大変御不便を御かけ致しまして申訳ありません先月下旬より三輪車により集荷する運びと致しました、経費の関係もありますので週一回（日曜日）に運転する事とし其中間は手押車によつて集荷致します。

御承知の通り当町には焼却設備がない為に終末処理に困りますので、燃料等に利用出来るものは成るべく家庭で処理して頂いて塵芥の生産を少くすることに御協力下さい。

出生と死亡

（五月届出分）

▲出生

本庁分

滝野　友秋　長男　起一
中村佐喜男　長男　信泰
山田幸太郎　長男　虎幸
三好　敏哉　長女　玲子
市川　潤三　二女　晴江
市川　弘一　長女　タツ子
鎌田　賢一　長女　美津恵
清水　忠　二女　章子
越智　五郎　六男　勝一
櫛生分
山脇　益雄　二男　譲
山路　数蔵　長男　真里
岡田満喜子　女　洋子
大和分
東　辰雄　三男　一夫
西田　司　二男　弘二
白滝分
尾上　正三　二女　幸子
河村　澄則　長女　知昌
蔵田　敏雄　長女　千代美
宮田　忠雄　長女　薫
坂田　平六　長女　登代佳
山本　武俊　長男　浩
武知　久見　長女　裕美

▼死亡

本庁分
松石トキ子
隠岐シヅ子
武田　松男
二宮　章
笹田　義雪
滝山　利熙
小寺　タツ
喜多灘
西村　寅市
大井　兼蔵
津田　善三
蔵王
大塚佐喜太郎
末広　久吉
出海
上村己三郎
垣見藤七郎
白滝分
山本　照男
上岡ハルヨ

たばこは町内の店でかいましょう